

新刊のご案内

「防災を考える」

—水・土砂災害適応策の深化に向けて—

四六判・194頁 定価1,680円(消費税込)

編集：公益社団法人日本河川協会

発行：技報堂出版

2010年3月に愛媛県松山市で開催され好評だった「防災シンポジウム in 松山」の講演をまとめたもの。全体を通じた問題意識は、特に水災害に関する地球温暖化の影響に対して社会がいかんにして適応していったらよいのか、という点にある。

本書で言及されている「停滞台風の脅威」「深層崩壊」「土砂ダム(天然ダム)」「意思決定者の判断」「自助・共助・公助」などは、昨今の防災を考えるうえで重要なキーワードである。

講演者

中北英一 京都大学防災研究所気象・水象災害研究部門教授

竹内邦良 独立行政法人土木研究所水災害・リスクマネジメント国際センター長

柄谷友香 名城大学大学院都市情報学研究科准教授

加藤孝明 東京大学生産技術研究所都市基盤安全工学国際研究センター准教授

購入申込書

次のとおり購入を申し込みます。

「防災を考える —水・土砂災害適応策の深化に向けて—」

平成 年 月 日

定価：1,680円(消費税込)

送料：300円

(2部以上お買い上げの方は無料となります)

冊

お名前

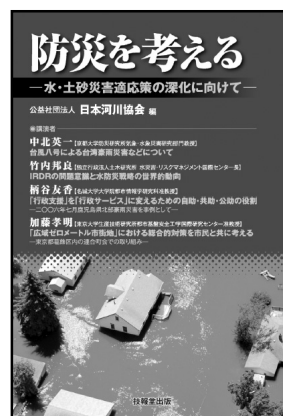
法人名

(法人の場合は所属とご担当者名)

ご送付先 〒

お電話

上記にご記入のうえ、FAXまたは郵送でお申し込みください。



申込先：公益社団法人日本河川協会

〒102-0083 東京都千代田区麴町2-6-5 麴町E.C.Kビル3F

T E L 03-3238-9771 F A X 03-3288-2426

技報堂出版

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-2-5

T E L 03-5217-0885 F A X 03-5217-0886